

土木費

土木総務事務費 793 万円

(前年度: 547万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

土木業務全般に必要な事務を行います。

- 道路賠償責任保険料 30万円
- 土木補助員委託料 153万円
- 設計積算システム関係使用料等 54万円
- 各種協議会等負担金 102万円
- 共同利用型設計積算システム負担金 166万円

財源

市の負担額

793万円

道路橋梁事務費 457 万円

(前年度: 457万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

新たに市道として認定した道路や、市道の拡幅、歩道整備などの改良を行った路線について、道路台帳の整備を行います。

- 道路台帳の整備
 - 新規認定路線作成
 - 改良路線の修正
 - 路線図のデジタル化

財源

市の負担額

457万円

道路補修費 3,854 万円

(前年度: 3,443万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

道路及び道路側溝等の修繕、街路樹の剪定や除草など、道路の維持管理を行います。

- 市道滑川中央線排水ポンプ取替工事、分解整備
- 街路樹管理業務委託
- 市道本江栗山線等除草業務委託
- 路面補修及び防護柵補修
- 道路付属物補修
- 路面補修材の購入



舗装補修状況

財源

その他(道路占用料)

1,622万円

市の負担額

2,232万円

街灯維持費 1,930 万円

(前年度: 1,930万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

市が管理する街灯(電球、ポール、点滅器等)の維持管理を行います。

- 電気料 1,590万円
- 街灯修繕料 340万円

財源

市の負担額

1,930万円

除雪対策事業費 3,627 万円

(前年度: 3,284万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

除雪計画に基づき、市道の除雪や低温時には道路に凍結防止剤の散布などを行います。

- 除雪作業委託料 2,680万円
- 除雪車用装備品等 150万円
- 燃料費 76万円
- 除雪車両整備点検費 100万円
- 除雪車両修繕費 225万円
- 凍結防止剤 100万円



財源

市の負担額 3,627万円

消雪施設維持費

1,271 万円

(前年度: 1,269万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

消雪施設の点検・清掃など施設の維持管理を行います。

- 消雪施設電気料 640万円
- 消雪施設点検清掃及び点検調整委託
- 県消雪施設の市負担 79万円



財源

その他(地元等負担金) 56万円
市の負担額 1,215万円

消雪施設整備事業費

153 万円

(前年度: 205万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

消雪施設のパイプの高圧洗浄やノズル・ドレン交換等を行います。

- 消雪パイプ高圧洗浄業務委託
- 消雪ノズル等交換



財源

市の負担額 153万円

地域ぐるみ除雪機械導入助成費

100 万円

(前年度: 100万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

除排雪組合(町内会)に対して小型除雪機械等の購入費用を助成します。

- 小型除雪機購入費用補助



財源

市の負担額 100万円

土木費

道の駅管理運営費 123 万円

(前年度:123万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

道の駅(ウェーブパークなめりかわ)のトイレ等の付帯施設の維持管理を行います。

- ・道の駅清掃業務委託料 67万円
- ・道の駅管理委託料 24万円
- ・道の駅消耗品 9万円
- ・道の駅施設修繕料 10万円

財源

市の負担額 123万円

【新】道路施設整備費 1,000 万円

(前年度:-万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

道路付属施設(街灯・標識)の点検結果に基づき、修繕を行います。
路面性状調査に基づき、滑川中央線の舗装修繕を行います。

- ・下梅沢上小泉線外道路付属施設(街灯)修繕工事
- ・滑川中央線舗装修繕工事



財源

国県支出金	500万円
借入金	450万円
市の負担額	50万円

交通安全施設整備費 760 万円

(前年度:830万円)

(担当: 建設課 道路河川係、生活環境課 生活安全係)

交通安全施設(道路標識、カーブミラー、道路区画線等)をはじめ街灯の新設工事や転落防止用の防護柵設置工事を行います。また、町内会が設置した街灯に対し、補助金を交付します。

(建設課分)

- ・街灯設置費、転落防止柵設置工事、横断防止柵取替工事 180万円
- ・街灯設置費補助 70万円

(生活環境課分)

- ・交通安全施設等の新設工事等 450万円
警戒標識、カーブミラーの設置
道路区画線の白線引き
(道路の外側線・中央線等)
- ・警戒標識、カーブミラーの修繕 60万円

財源

市の負担額 760万円

県道舗装改良負担金 500 万円

(前年度:500万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

県において実施している道路改良・道路舗装・雪寒対策施設整備事業に必要な経費について、市が一部負担しています。

財源

市の負担額 500万円

中野島坪川線道路改良事業費 2億5,500 万円
(前年度:2億円)

(担当: 建設課 道路河川係)

歩行者と通行車両の安全確保を図るため、踏切整備に合わせて道路の拡幅を行います。

- 踏切拡幅工事
- 用地買収、物件補償
- 道路改良工事



財源

国県支出金	1億4,025万円
借入金	1億320万円
市の負担額	1,155万円

【新】有金上島線道路改良事業費 1,000 万円
(前年度:-万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

歩行者と通行車両の安全確保を図るため、歩道の整備を行います。



財源

国県支出金	550万円
借入金	400万円
市の負担額	50万円

【新】有金下梅沢線道路改良事業費 1,000 万円
(前年度:-万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

歩行者と通行車両の安全確保を図るため、道路の整備を行います。



財源

国県支出金	550万円
借入金	400万円
市の負担額	50万円

【新】菰原辰野線道路改良事業費 3,000 万円
(前年度:-万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

歩行者と通行車両の安全確保を図るため、歩道の拡幅整備を行います。



財源

国県支出金	1,650万円
借入金	1,210万円
市の負担額	140万円

土木費

河川管理費

240 万円
(前年度:473万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

河川の除草や川底に溜まった泥を取り除く作業を行います。また、電動水門の電気料等の支出や水門の操作を委託しています。

- ・ 除草、浚渫業務委託
- ・ 水門、用水等管理委託
- ・ その他維持管理業務（電気料）

財源

市の負担額 240万円

駅前広場管理費

602 万円
(前年度:554万円)

(担当: まちづくり課 まちづくり係)

滑川駅前、駅南広場及び中滑川駅前広場などに設置されている施設の維持管理を行います。

- ・ 電気料及び水道料（広場・公衆トイレ）
- ・ 消雪設備、滑川駅地下道エレベータ管理等点検業務
- ・ 滑川駅地下道警備監視業務
- ・ 公衆トイレ及び滑川駅地下道清掃業務



財源

その他（消雪装置負担金） 16万円
市の負担額 586万円

地籍調査費

172 万円
(前年度:187万円)

(担当: まちづくり課 まちづくり係)

一筆ごとの土地の調査及び境界の確定を行い、その結果をまとめた地籍簿を作成します。

- ・ 調査業務 172万円
田中新町地内の約5haについて、一筆地調査及び境界の立ち合いを行い、その結果をまとめた地籍簿案の作成を行います。



財源

国県支出金 121万円
市の負担額 51万円

都市計画事務費

316 万円
(前年度:320万円)

(担当: まちづくり課 まちづくり係、空家等居住対策課 建築住宅係)

都市計画に関する業務に必要な経費です。

(まちづくり課分)

- ・ 審議会等開催経費 17万円
- ・ 各種リース料（庁用車等） 42万円
- ・ 共同利用型設計積算システム負担金 166万円
- ・ その他事務用品など 83万円

(空家等居住対策課分)

- ・ 屋外広告物禁止物件巡回パトロール 8万円



財源

市の負担額 316万円

東福寺野自然公園管理費 882 万円

(前年度:1,028万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

東福寺野自然公園の維持管理を行います。

- ・ 指定管理料
《指定管理者》 882万円
文化・スポーツ振興財団



財源

市の負担額 882万円

【一部新】公園管理費 1億4,947 万円

(前年度:8,063万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

市内各公園施設などの維持管理を行います。

- ・ 維持管理費用 601万円
電気水道料、公園施設や遊具の修繕料など
- ・ 都市公園等の維持管理 4,254万円
運動公園野球場施設の指定管理費及び
各公園の維持管理委託料
- ・ 庁用車リース料など 24万円
- ・ 【新】公園施設更新、滑川海浜公園整備費
- ・ 公園用資材費(砂、砕石など) 15万円
- ・ 遊具設置補助金 38万円
- ・ 各協会会費 4万円

財源

国県支出金	4,500万円
借入金	3,150万円
その他(施設使用料等)	70万円
その他(繰入金)	2,000万円
市の負担額	5,227万円

市街地空地空家活用支援事業費 150 万円

(前年度:150万円)

(担当: 商工水産課 商工労政係)

市街地の活性化を図るため、市街地における空き地空き家を有効活用し事業を始める事業者に助成します。

- ・ 市街地空地空家活用支援事業補助金 150万円

市街地において空き地空き家を活用して飲食店や小売業等を創業した事業者に対し、土地・建物の取得費や改装費、賃貸料を助成します。



財源

国県支出金 50万円
市の負担額 100万円

まちなか居住推進事業費 600 万円

(前年度:600万円)

(担当: まちづくり課 まちづくり係)

定住人口の増加を図り、魅力ある活気に満ちたまちづくりを推進するため、まちなか(=人口集中地区)区域以外に居住する方が、まちなかで住宅を取得する際に補助金を交付します。

- ・ まちなか住宅取得支援事業
補助率 金融機関等からの借入額の3/100
(限度額50万円)

《主な交付要件》

- ◎ 住戸専用面積 75㎡以上
- ◎ 3年以上継続して居住される方
- ◎ 親族2人以上の世帯の入居



財源

市の負担額 600万円

土木費

民間宅地開発事業補助金 600万円

(前年度:1,500万円)

(担当: まちづくり課 まちづくり係)

一定規模の宅地開発事業を行う際に、道路舗装や側溝整備等の公共施設整備に対して補助金を交付します。

- 公共施設整備に関する補助金単価

舗装	4,500円/㎡
公園等の整備	1,900円/㎡
植栽	14,500円/㎡
道路側溝整備	16,100円/m
防火水槽	200万円/基

- 予定住宅団地 1ヶ所



財源

市の負担額	600万円
-------	-------

【一部新】空き家対策推進事業費 898万円

(前年度:870万円)

(担当: 空家等居住対策課 空家対策係)

危険な空き家の解体除却を支援したり、空き家バンクHP等で情報発信して、空き家の予防や利活用を促進します。

- 特定空家の解体工事(代執行)(1件) 300万円
- 危険な空き家の解体工事(寄附)(1件) 200万円
- 測量業務(1件) 40万円
- 緊急安全措置工事(5件) 50万円
- 危険な空き家の解体費用の補助(5件) 250万円
- 【新】空き家相談会開催 7万円
- 【新】空き家バンクHP運営 15万円



財源

国県支出金	328万円
その他(回収費用)	50万円
市の負担額	520万円

緑化推進費 357万円

(前年度:369万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

市内の緑化推進を図るために、各施設や花壇に花苗等の植栽を行います。

- 花苗代 163万円
(各地区へ花苗配布や花壇の花苗植栽など)
- フラワーポット等の維持管理費 47万円
- 地域の緑づくり推進事業 80万円
- 球根及び花壇の材料代 37万円
(各小学校へチューリップ球根配布など)
- 花と緑の緑化推進事業補助金 20万円
- 水道使用料、切手代など 10万円



財源

その他(花と緑の銀行より)	153万円
市の負担額	204万円

ほたるいかプロムナード管理費 171万円

(前年度:175万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

ほたるいかプロムナードの中央分離帯の植栽活動やポケットパークの維持管理を行います。

- 花苗及び肥料代 42万円
- ポケットパーク電気料 36万円
- 中央分離帯及びポケットパーク維持管理費 93万円



財源

市の負担額	171万円
-------	-------

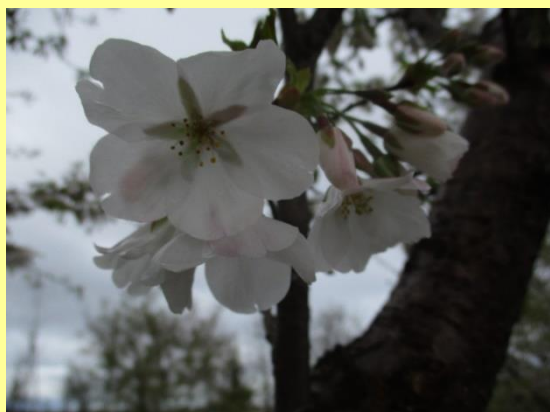
21世紀桜のまち推進事業費 50万円

(前年度:50万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

公共施設又は民有地において桜の植栽を行い、桜の花のまちづくりを目指します。
(目標21,000本)

- 21世紀桜のまち推進事業 50万円
町内会や会社敷地に植栽する場合、無料で苗木を配布します。



財源

市の負担額 50万円

下水道事業会計繰出金 5億2,686万円

(前年度:5億4,132万円)

(担当: 上下水道課 下水道総務係)

下水道事業会計において、使用料、受益者負担金(分担金)、国交付金、借入金などの収入で賄いきれない経費に充当するため、市の一般会計が資金の負担、補助及び出資を行います。

- 公共、特定環境保全公共下水道事業に対する負担金及び補助金 4億7,668万円
(収益的支出の減価償却費や企業債利息等に充当します。)
- 公共、特定環境保全公共下水道事業に対する出資金 5,018万円
(資本的支出の企業債元金償還金に充当します。)

財源

市の負担額 5億2,686万円

市営住宅維持管理費 1,606万円

(前年度:1,566万円)

(担当: 空家等居住対策課 建築住宅係)

市営住宅(荒俣住宅、シーサイドタウン有磯、浜町住宅、サンコーポラス上小泉2・3号棟)の維持管理を行います。

- 住宅明け渡しに伴う修繕
- 住宅明け渡しに伴うハウスクリーニング
- 住宅修繕費用
- 住宅敷地内除草業務
- 受水槽清掃業務
受水槽の掃除を行い、衛生的な水質の維持管理に努めています。
- 消防設備保守点検料
避難器具、消火器等の点検を行い、火災等の緊急時に備えています。
- 荒俣住宅自動火災報知設備更新工事
- シャワー設置工事
- 共用部分電気料、水道料
- 火災保険料

財源

その他(市営住宅使用料など) 98万円
市の負担額 1,508万円

定住促進住宅維持管理費 958万円

(前年度:990万円)

(担当: 空家等居住対策課 建築住宅係)

定住促進住宅(吾妻、北野、サンコーポラス上小泉1・4号棟)の維持管理を行います。

- 住宅明け渡しに伴う修繕
- 住宅明け渡しに伴うハウスクリーニング
- 住宅修繕費用
- 住宅敷地内除草業務
- 受水槽清掃業務
受水槽の掃除を行い、衛生的な水質の維持管理に努めています。
- 消防設備保守点検料
避難器具、消火器等の点検を行い、火災等の緊急時に備えています。
- 遊具保守点検業務
敷地内の遊具の安全確認を行っています。
- シャワー設置工事
- 共用部分電気料、水道料
- 火災保険料

財源

その他(定住促進住宅使用料・共益費) 958万円

土木費

雇用促進住宅購入費 1,544 万円 (前年度:1,564万円)

(担当: 空家等居住対策課 建築住宅係)

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構から雇用促進住宅3宿舎(上小泉・吾妻・北野)を購入し、平成26年4月1日から市で管理しています。

- 雇用促進住宅購入費の支払 9回目
(最終年度)

《購入費》

サンコーポラス上小泉	3,978万円
サンコーポラス吾妻	6,802万円
サンコーポラス北野	6,364万円
合計	1億7,144万円



財源

その他(定住促進住宅使用料) 1,544万円

木造住宅耐震改修支援事業費 200 万円 (前年度:200万円)

(担当: 空家等居住対策課 建築住宅係)

昭和56年5月31日以前に着工した木造一戸建住宅(2階建て以下)の耐震改修工事費用の一部を補助します。

- 耐震改修予定木造住宅(2戸) 200万円
耐震改修に要する費用の5分の4を助成します。(限度額100万円)



財源

国庫支出金	150万円
市の負担額	50万円

